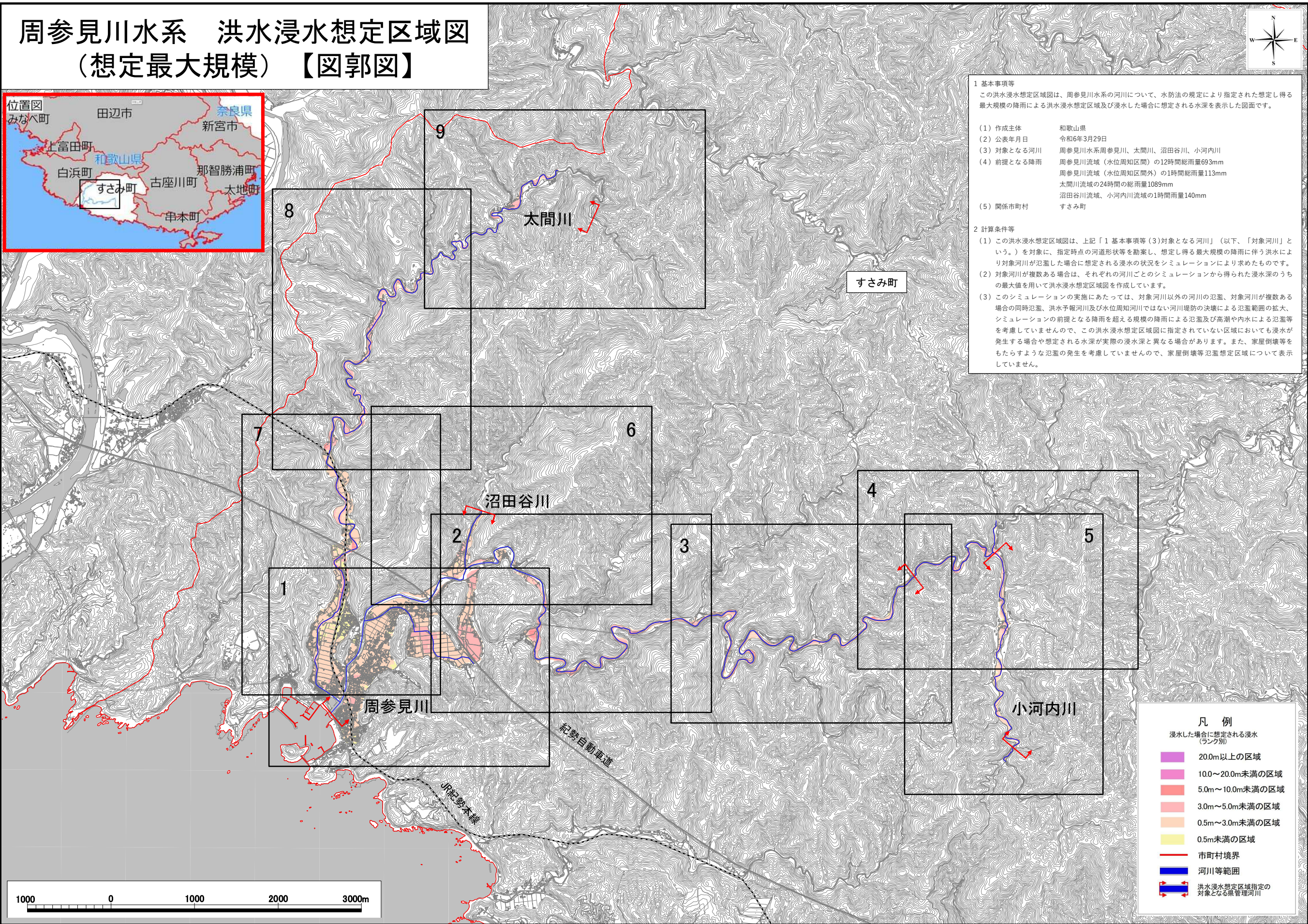


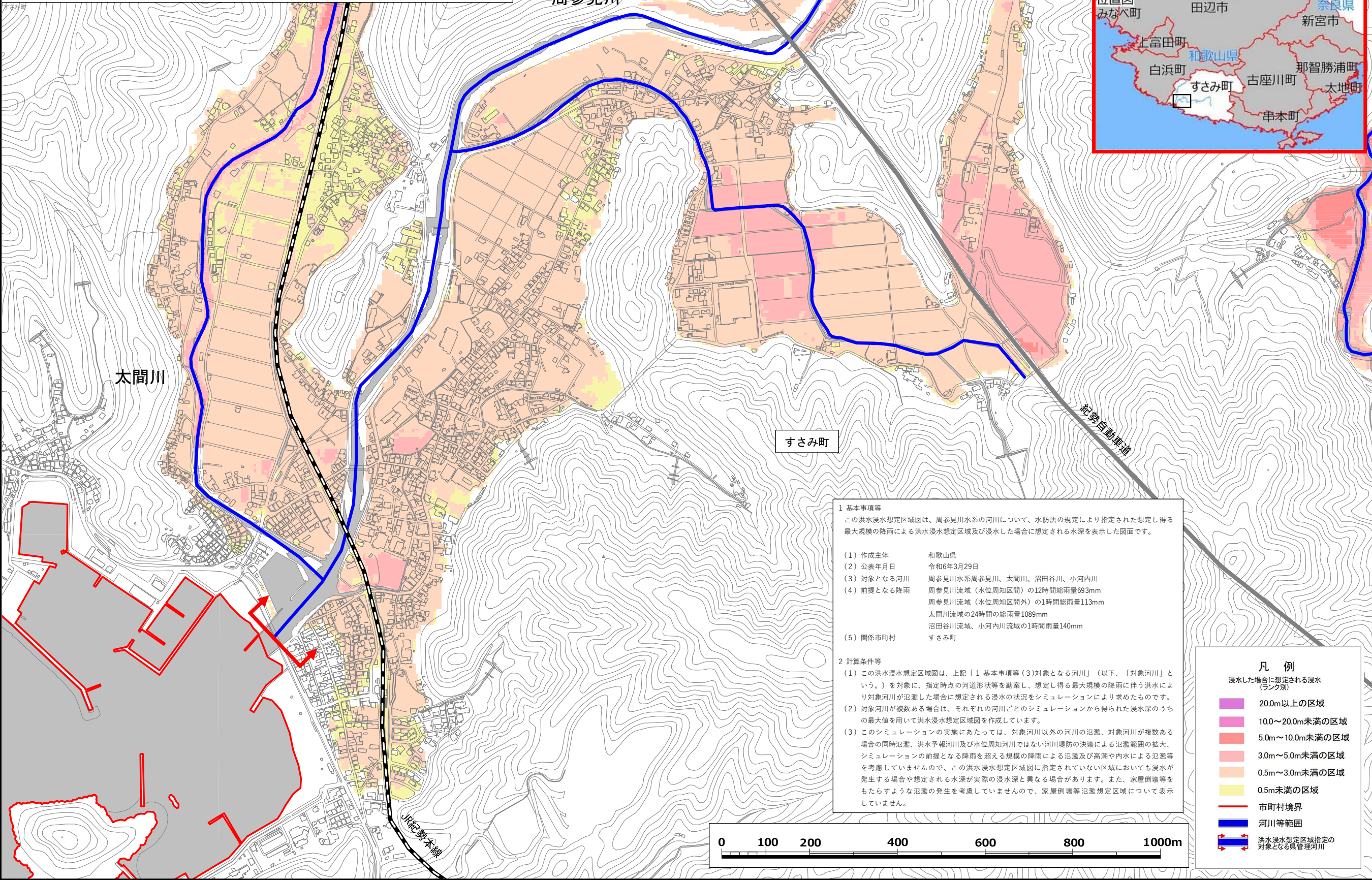
周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 【図郭図】



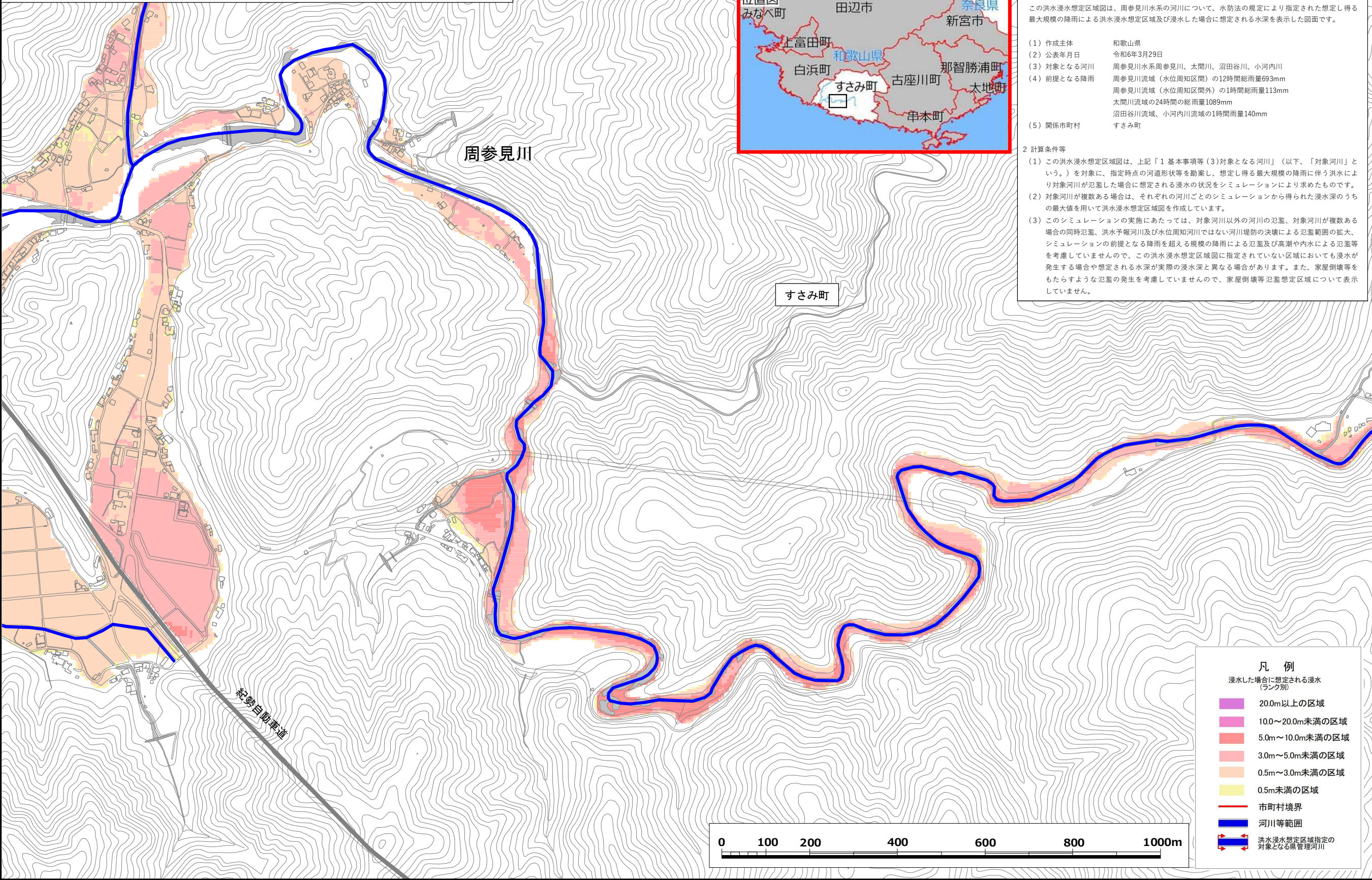
- 1 基本事項等
- この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (1) 作成主体 和歌山県
(2) 公表年月日 令和6年3月29日
(3) 対象となる河川 周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川
(4) 前提となる降雨 周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm
周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm
太間川流域の24時間の総雨量1089mm
沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm
(5) 関係市町村 すさみ町
- 2 計算条件等
- (1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を助案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
(2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
(3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。



周参見川水系 洪水浸水想定区域図
(想定最大規模) 拡大図【1/9】



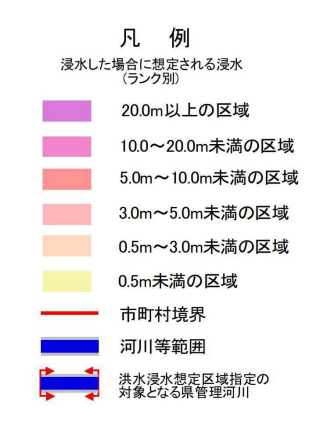
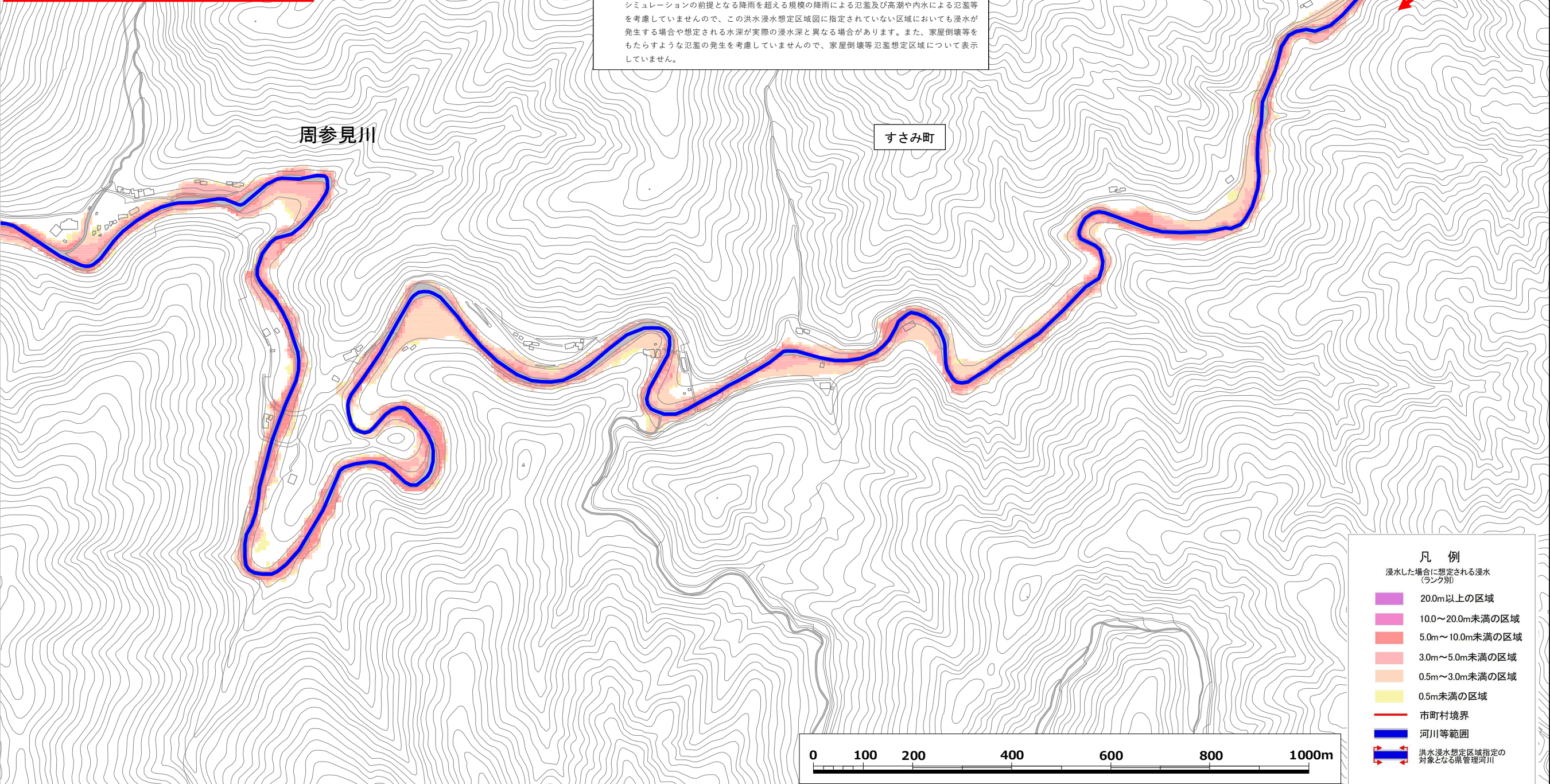
周参見川水系 洪水浸水想定区域図
(想定最大規模) 拡大図【2/9】



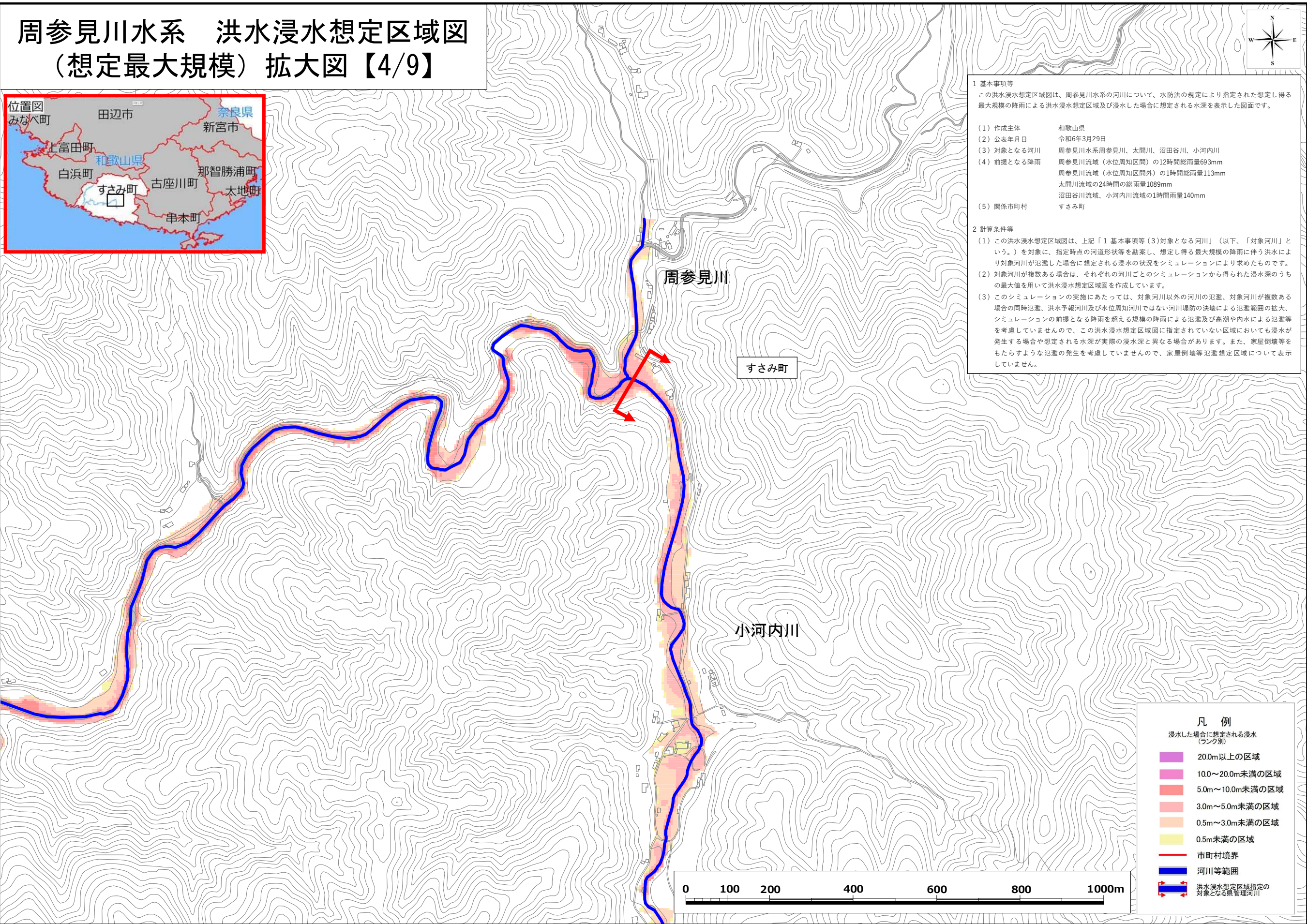
周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【3/9】



- 1 基本事項等
この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- | | |
|-------------|--|
| (1) 作成主体 | 和歌山県 |
| (2) 公表年月日 | 令和6年3月29日 |
| (3) 対象となる河川 | 周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川 |
| (4) 前提となる降雨 | 周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm
周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm
太間川流域の24時間の総雨量1089mm
沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm |
| (5) 関係市町村 | すさみ町 |
- 2 計算条件等
- (1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等 (3) 対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状態をシミュレーションにより求めたものです。
- (2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。



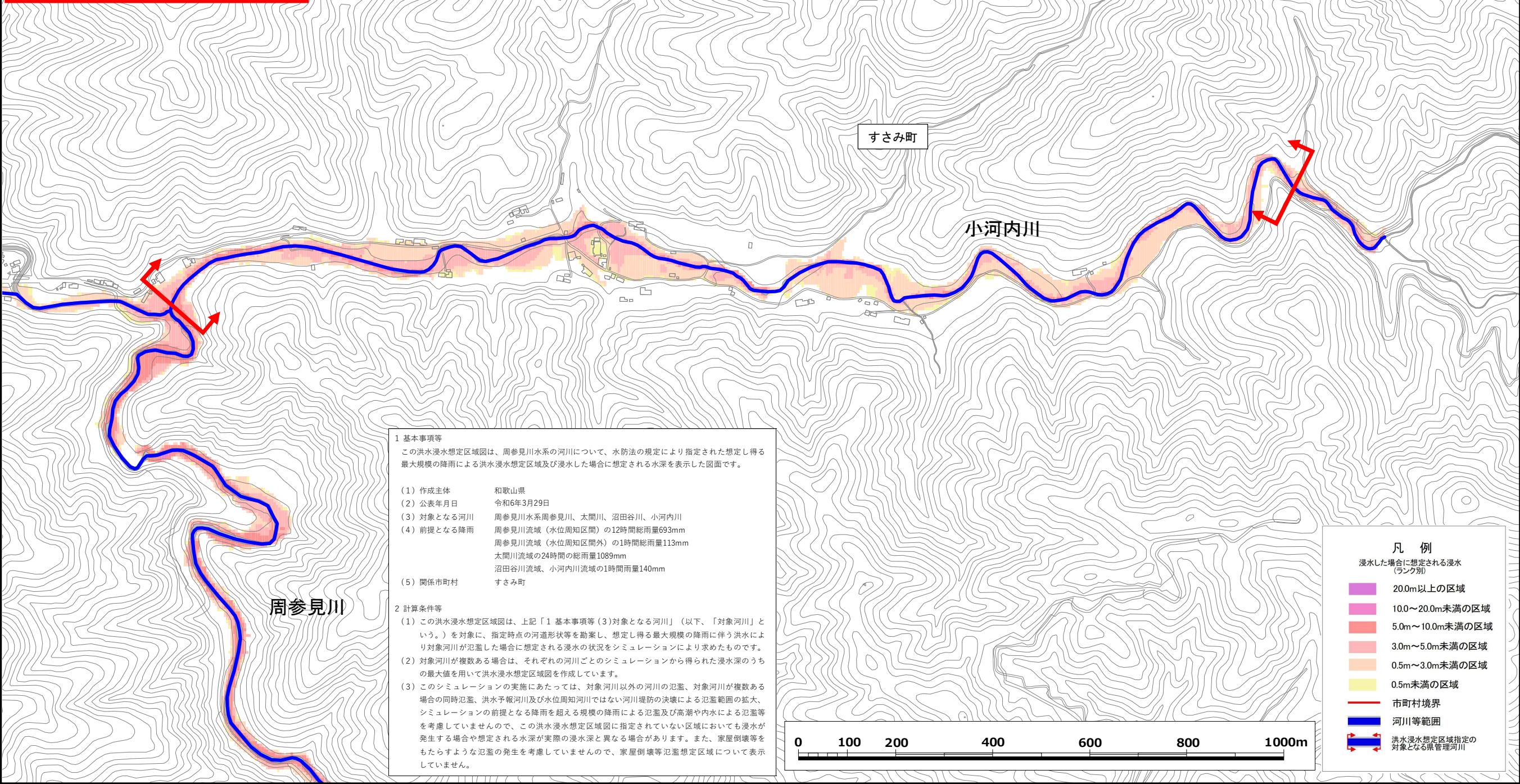
周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【4/9】



- 1 基本事項等
- この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 公表年月日 令和6年3月29日
- (3) 対象となる河川 周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川
- (4) 前提となる降雨 周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm
周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm
太間川流域の24時間の総雨量1089mm
沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm
- (5) 関係市町村 すさみ町
- 2 計算条件等
- (1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を助案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

- 凡 例
- 浸水した場合に想定される浸水
(ランク別)
- 20.0m以上の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域指定の
対象となる景管理河川

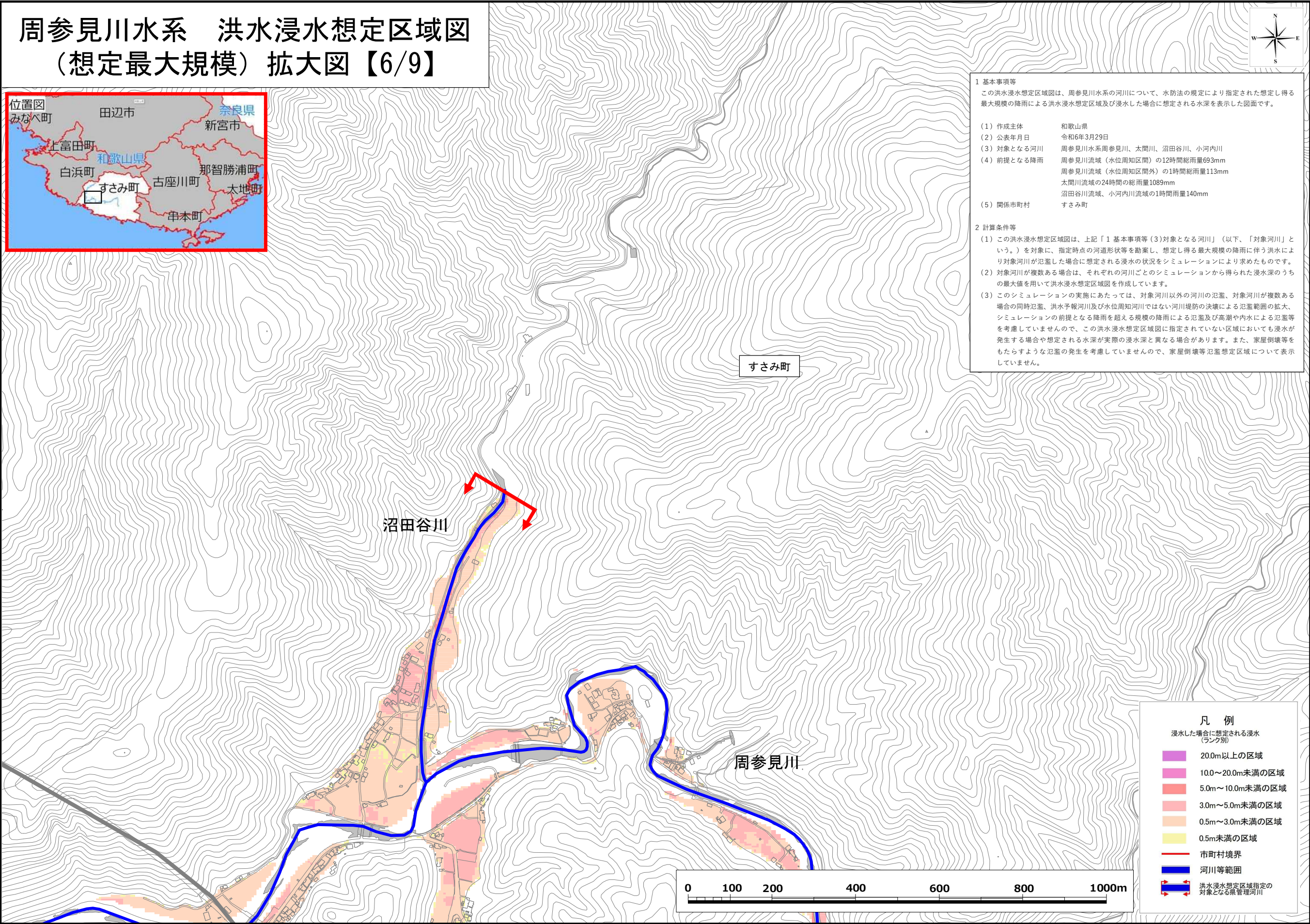
周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【5/9】



- 1 基本事項等
- この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (1) 作成主体 和歌山県
(2) 公表年月日 令和6年3月29日
(3) 対象となる河川 周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川
(4) 前提となる降雨 周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm
周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm
太間川流域の24時間の総雨量1089mm
沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm
(5) 関係市町村 すさみ町
- 2 計算条件等
- (1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。



周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【6/9】



1 基本事項等

この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(1) 作成主体	和歌山県
(2) 公表年月日	令和6年3月29日
(3) 対象となる河川	周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川
(4) 前提となる降雨	周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm 周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm 太間川流域の24時間の総雨量1089mm 沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm
(5) 関係市町村	すさみ町

2 計算条件等

(1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を助案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

(2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

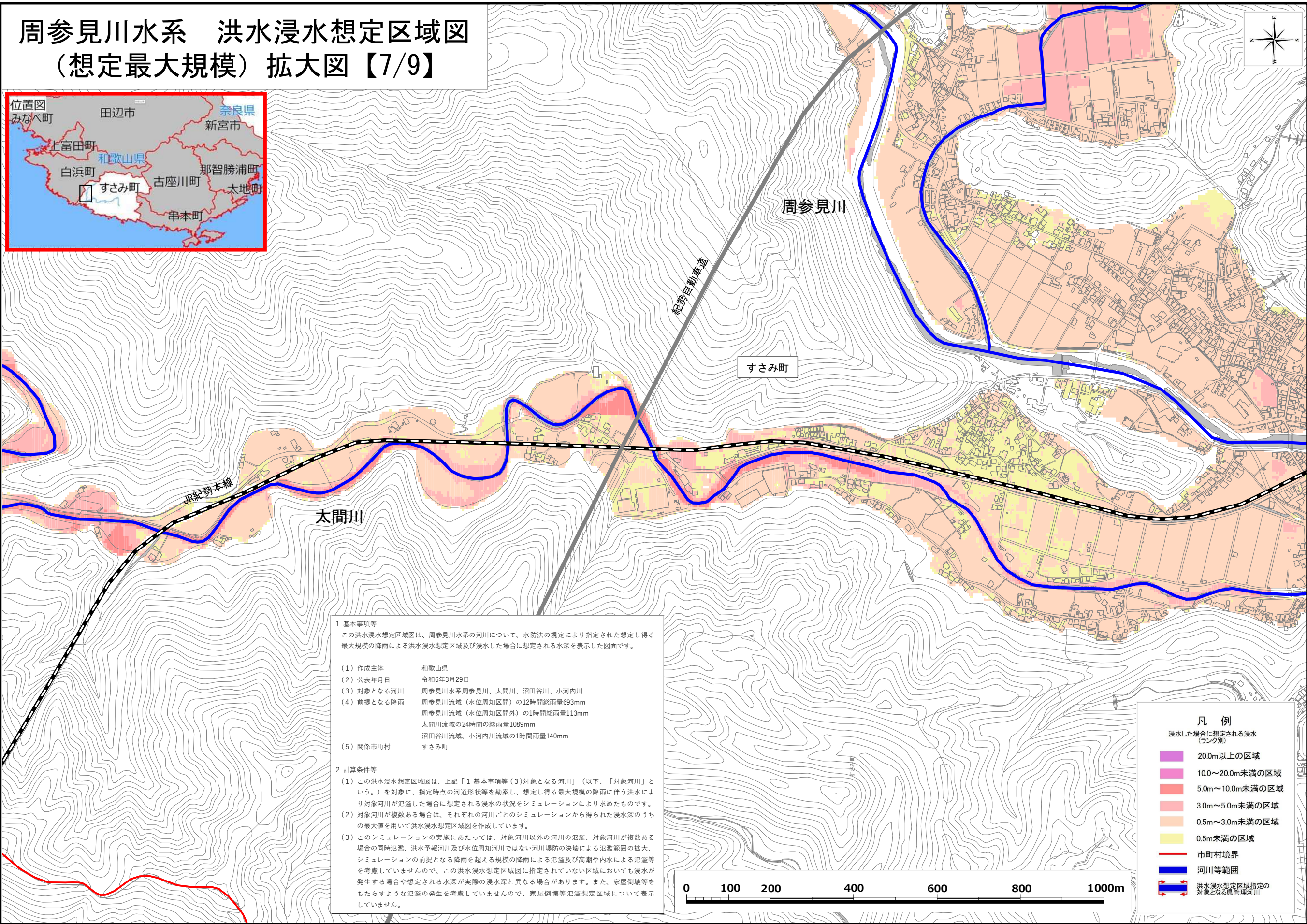
凡 例

浸水した場合に想定される浸水
(ランク別)

	20.0m以上の区域
	10.0～20.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村境界
	河川等範囲
	洪水浸水想定区域指定の 対象となる県管理河川

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 6JHs 608。背景図は基盤地図情報を拡大して使用しているので、位置精度は基図に準じます。

周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【7/9】



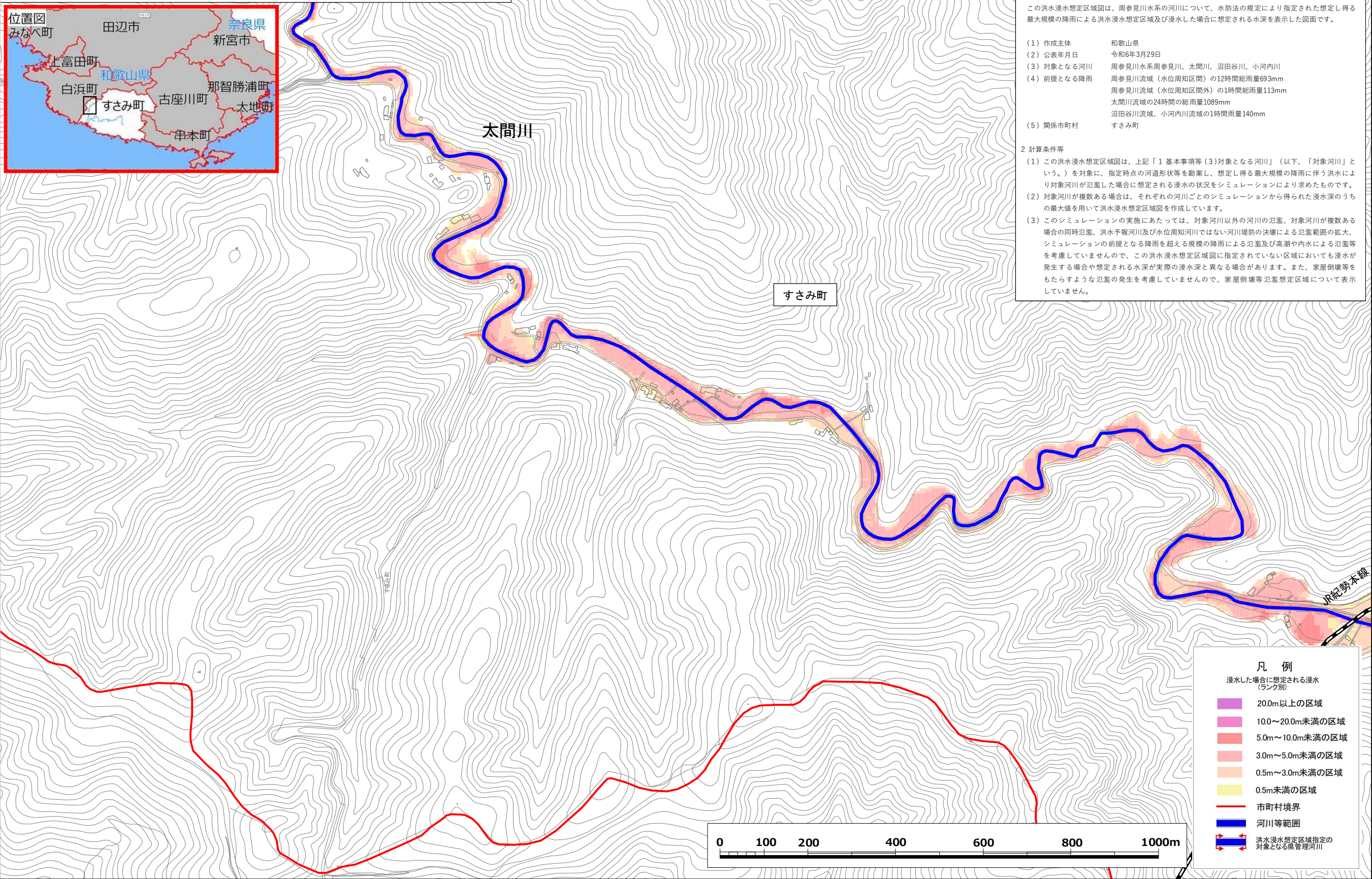
1 基本事項等
この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(1) 作成主体 和歌山県
(2) 公表年月日 令和6年3月29日
(3) 対象となる河川 周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川
(4) 前提となる降雨 周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm
周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm
太間川流域の24時間の総雨量1089mm
沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm
(5) 関係市町村 すさみ町

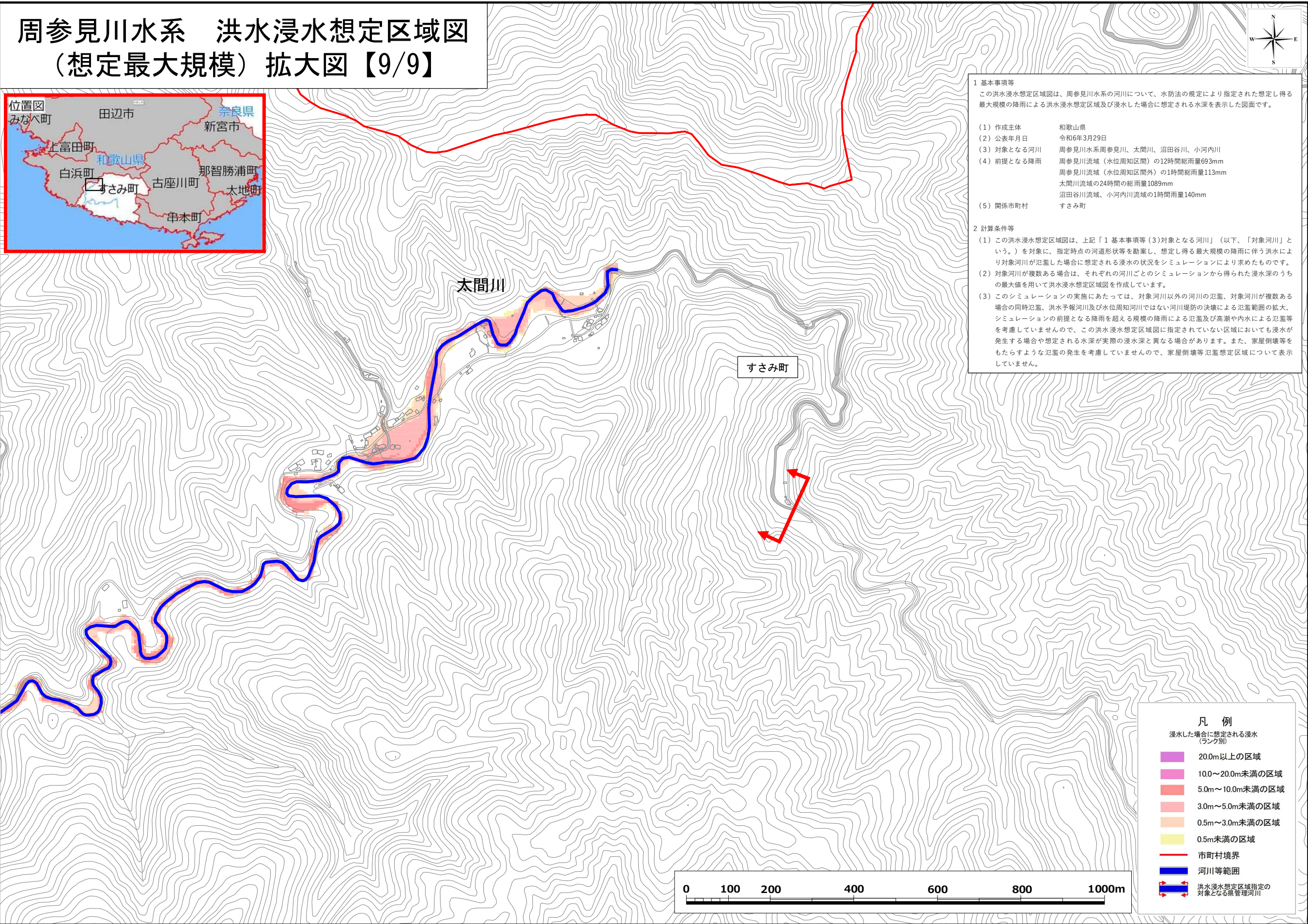
2 計算条件等
(1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
(2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
(3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。



周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【8/9】



周参見川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 拡大図【9/9】



- 1 基本事項等
- この洪水浸水想定区域図は、周参見川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (1) 作成主体 和歌山県
(2) 公表年月日 令和6年3月29日
(3) 対象となる河川 周参見川水系周参見川、太間川、沼田谷川、小河内川
(4) 前提となる降雨 周参見川流域（水位周知区間）の12時間総雨量693mm
周参見川流域（水位周知区間外）の1時間総雨量113mm
太間川流域の24時間の総雨量1089mm
沼田谷川流域、小河内川流域の1時間雨量140mm
(5) 関係市町村 すさみ町
- 2 計算条件等
- (1) この洪水浸水想定区域図は、上記「1 基本事項等(3)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を助案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (2) 対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、洪水予報河川及び水位周知河川ではない河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

凡 例

浸水した場合に想定される浸水
(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0～20.0未満の区域
- 5.0m～10.0未満の区域
- 3.0m～5.0未満の区域
- 0.5m～3.0未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域指定の
対象となる景管理河川